

地震時対応訓練実施いたしました(H23.1.17)

1月17日は、阪神・淡路大震災が発生した日であり、大震災の教訓を忘れないため、毎年1月に地震防災訓練を実施しています。

荒川ダム総合管理所では、地震時に想定される故障事故の対応訓練として『エレベータ停止事故訓練』および防災時の被災者対応訓練として防災資料館にて『炊き出し訓練』を実施しました。



エレベータ扉開放訓練(浦山ダム)



エレベータ扉開放訓練(資料館)



インターホン対応(エレベータ訓練)



被災時対応訓練(防災食料の炊き出し)

総合管理所職員23名及び委託業者5名の総勢28名にて訓練を実施いたしました。

今回の訓練を機に、地震時の対応方法についてあらためて見直すことができました。今後も防災意識・対応能力の向上に向けた取り組みを実施し、適切なダム管理を行っていきます。